

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第2部門第7区分  
 【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公開番号】特開2000-289887(P2000-289887A)

【公開日】平成12年10月17日(2000.10.17)

【出願番号】特願2000-78050(P2000-78050)

【国際特許分類】

<i>B 6 5 H</i>	7/12	(2006.01)
<i>B 4 1 F</i>	21/00	(2006.01)
<i>B 6 5 H</i>	3/08	(2006.01)
<i>B 6 5 H</i>	7/06	(2006.01)
<i>B 4 1 F</i>	33/14	(2006.01)

【F I】

<i>B 6 5 H</i>	7/12	
<i>B 4 1 F</i>	21/00	
<i>B 6 5 H</i>	3/08	3 1 0 G
<i>B 6 5 H</i>	7/06	
<i>B 4 1 F</i>	33/14	C

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月11日(2007.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】持上げ行程が時間に依存して検出される、請求項1, 2または3に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】物理量が先行する持上げ行程の物理量と比較される、請求項1から8までのいずれか1項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項11

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項11】物理量の差異がある場合に再調整が行われる、請求項1から10までのいずれか1項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項12】持上げ工程が中断されて繰り返される、請求項1から11までのいずれか1項に記載の持上げ吸引装置を作動させる方法。

**【手続補正5】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項23

【補正方法】変更

**【補正の内容】**

【請求項23】 駆動装置に物理量を測定する装置(5'，5'')が内蔵されている、請求項20から22までのいずれか1項に記載の持上げ吸引装置。

**【手続補正6】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項26

【補正方法】変更

**【補正の内容】**

【請求項26】 持上げ行程が時間に依存して検出される、請求項17から23までのいずれか1項に記載の持上げ吸引装置。